

市場にて広報イベント

自衛隊神奈川地方協力本部上大岡募集案内所（所長 荒木3陸佐）は7月23日（土）第31普通科連隊の協力を得て「プランチ南部市場」（横浜市金沢区）にて募集広報を行った。

当日は、施設内の2つの会場に指揮通信車や軽装甲車など4台の自衛隊車両を展示するとともに、海辺広場では午前と午後の2回、武山自衛隊太鼓の演奏を行った。

金沢区には基地等がなく自衛隊に馴染みがないため、普段見ることができない自衛隊が来るのを楽しみにしていた人も多かったようで「今日のイベントのために迷彩を準備しました」と迷彩シャツを身に付けて、自衛隊車両をバックに楽しそうに写真を撮っている親子連れも見られた。

武山自衛隊太鼓が始まると施設全体に大きな音が響き渡り、炎天下の中、多くの見学者が迫力ある演奏に耳を傾けていた。演奏終了後には見学者に太鼓演奏も体験してもらった。

また、神奈川地本のキャラクター「はまちゃん」と「たま」も駆けつけ、「かわい」と子供たちだけでなく大人達にも人気で、来場者と一緒に写真を撮るなどして自衛隊をPRした。

猛暑の中、車両展示には途切れることなく人が訪れ、広報官もたくさんの人から話しかけられ充実した広報となり、プランチ南部市場の広報担当者も「来場者だけでなくプランチ南部市場の店舗の人達も楽しんでいました」と話していた。

上大岡募集案内所は「今後も地域と密接に連携し、多くの市民に自衛隊を理解してもらえるイベントを開催し、防衛基盤の拡充を図っていききたい」としている。



トレッサ横浜にて広報活動

自衛隊神奈川地方協力本部横浜出張所

（所長 田中3陸佐）は、7月28日

（木）から31日（日）の間、大型ショ

ッピングモール「トレッサ横浜」（横浜

市港北区）において自衛隊広報ブースを

設置し、広報活動を行った。

広報ブースでは、採用説明会コーナ

の他、災害派遣パネルや南極の氷を展示

し、地域住民との交流を図った。南極の

氷は普段なかなか見ることの出来ない物とあって、広報官からの「数万年前に作られた氷です」との説明に驚きと感動の声が上がっていた。

また土日には神奈川地方協力本部のキャラクター「はまちゃん」も登場し会場を沸かせていた。

来場者からは「日本の平和のために予備自衛官になりたいです」「東京オリンピックを見てブルーインパルスのパイロットを目指しました」「自衛隊が南極に行くのを知りませんでした」「などの感想が聞かれた。

『トレッサ横浜』では今年の9月3日（土）と4日（日）にも防災フェアとして、自衛隊の参加を予定している。

横浜出張所は、「今後も地域に密着したイベントに積極的に参加し、自衛隊の活動に対する理解の促進を図っていきたい」としている。

